

この運用基準は平成 19 年度の高校・専各協議会幹事会において、その内容を協議・調整し
記載事項を確認した上で制定され、現在もこのまま運用しております。

平成19年10月15日

宮城県版 専門学校AO入試に関する運用基準

一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会

1. 6月30日以前に可能な事項

(1)AO 入試に関する実施要綱を作成すること

実施要綱には以下の事項が明記されていること

- ①アドミッションポリシー(対象となる学生像)
- ②選考方法とその過程の解説
- ③継続的指導が前提になること及びその内容、指導の開始時期と頻度

(2)AO 入試に関する実施要綱を公開し、AO 入試用登録用紙(エントリーシート)を配布すること

2. 7月1日以降に可能な事項

(1)AO 入試申込書類の受領と本人意思の確認(AO 入試用登録用紙その他必要な書類等)

保護者の同意及び高校担任の確認が必要

(2)アドミッションポリシーによる選考

面接、実技、課題・作品提出などによる選考(複数回、組み合わせによる総合的な判断が望ましい)

(3)AO 入試の結果伝達

書面による結果伝達及び AO 入試結果内定書の交付(正式合格通知は 9 月 15 日以降の出願手続書類の受領後になることを明記し、高校担任にも伝達されることが望ましい)

(4)継続的指導

課題に関する支援・指導・助言、体験授業、聴講、Eラーニング

3. 9月15日以降に可能な事項

(1)入学に必要な書類の受領(入学願書、高校調査書、選考料などの受領)

(2)最終選考(上記の出願手続書類による書類選考)

(3)合格通知

(4)入学手続(入学時納入金の納入、入学許可証の発行)

この際、AO 入試で入学する学生が AO 入試以外で入学する学生と特待生採用、奨学金の受給などの面で不利益を伴わないこと

(5)継続的指導

課題に関する支援・指導・助言、体験授業、聴講、Eラーニング

4. 一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会の役割

(1)加盟校における AO 入試実施校の要綱収集と実態の把握

(2)クレームへの対応

運用基準に沿った指導、改善勧告など

(3)連合会ホームページ上での AO 入試の運用基準の公開とその基準に対する質問への対応

(4)宮城県高等学校進路指導研究会及び関係機関、関連団体との連携

*この基準は平成 21 年度入学生の入試から適用する。